

第40回 岩手育種談話会

第40回岩手育種談話会を下記の要領で開催致します。今回の談話会は(株)トーホクの新倉 聡氏、国立研究開発法人森林総合研究所林木育種センター東北育種場の那須仁弥氏に下記のテーマで話題提供していただくことにしました。皆様の御参加をお願い申し上げます。また学生の参加を歓迎します。

本談話会は岩手農林研究協議会 (AFR) との共催で開催されます。

1. 新倉 聡 氏 ((株)トーホク)

「ダイコンF₁採種の実態」

2. 那須仁弥 氏 (林木育種センター東北育種場)

「東北地方における林木育種の展開

— 精英樹選抜育種を中心に —」

日 時 : 2016年12月1日(木) 15:00~17:00

場 所 : 岩手大学農学部 4番講義室 (農学部南講義棟)

内容1: 岩手県は、7~9月に収穫される、いわゆる夏ダイコン栽培が北海道、青森県に続き全国第3位の作付面積を有する。それ以外にも夏秋ホウレンソウ、キャベツならびにキュウリの一大産地である。そこでは主に民間種苗メーカーで育種・採種された種子が用いられる。本講演では、演者の専門であるダイコン育種の話を中心に民間野菜・花卉種苗メーカーの仕事を交えてお話しします。

内容2: 日本の林木育種は国、県、育種場が連携して行う林木育種事業が主体となっている。この事業は1957年から開始され、これまでにマツノザイセンチュウ抵抗性マツ、二酸化炭素固定能力に優れるスギ、小花粉スギ、ねじれの少ないカラマツなどの優良系統を育成している。本発表では林木育種事業の基本になっている精英樹選抜育種を中心に東北地方における林木育種について報告する。

講演終了後に、講師のお二人を囲んでの情報交換会を会費2000円で行います。情報交換会にご参加の方は準備の都合上、以下の連絡先に11月28日(月)までにご連絡下さい。こちらの方も是非ご参加下るようお願いいたします。

連絡先: 岩手大学農学部 畠山勝徳・高畑義人 (TEL: 0196-621-6152, 6151)
e-mail: khatake@iwate-u.ac.jp, ytakahata@iwate-u.ac.jp